

(様式第2号)

事業所名 グループホームげんき

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 平成 30 年 1月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	外部の応援者が介助の度合いを知る方法や、退室済みの合図をどうするか課題が残る。現時点で実際に火災通報装置を使用した経験がなく、全職員に浸透することが望ましい。	外部の方が介助の度合いを知る方法や、退室済みの合図を決める。火災通報装置を使用し、地域住民の方達の協力を頂くとともに、全職員の周知を図る。	居室の名前札の横に、介助度合いに分けたシールを貼り(赤→車椅子、黄→一部介助、白→独歩)目安とする。退室された後は、居室の名前札を外す(外せる名札に変更)。今年度中に火災通報装置を使用し、消防避難訓練を実施する。	3ヶ月